



平成20年深谷市議会第3回定例会は、9月1日から22日までの22日間の日程で開かれました。

決算認定11件、条例の制定1件、条例の一部改正4件、工事請負契約の締結1件、補正予算8件、そのほか2件の27議案が市長から提出され、また、「平成19年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定についてに対する附帯決議」を含む議員提出議案6件、市民からの請願3件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、14ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

9月の定例会では、こんな質疑がありました

議案質疑

平成19年度決算(一般会計・特別会計・企業会計)を認定

一般会計決算認定に初の附帯決議

「議案あれこれ」議案審議のしくみと流れ

通常、議案説明を聞いた後、議案質疑をし、委員会へ付託します。委員会が審査を終了した後、委員長からその報告を聞き、委員長報告への質疑、討論を経て、採決となります。詳しくは15ページをご覧ください。

議案第51号 平成19年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定について
この議案は、歳入総額460億8622万6520円、歳出総額419億775万4794円、歳入歳出差引額41億7847万1726円となつた決算について、その認定を求めるものです。

問 平成19年度の財政調整基金は、積み立てのほうを取り崩しよりも大幅に多くなっている。また、公債費比率や実質公債費比率も特に問題のある数値とはなっていない。このような財政状況にあっても、歳出抑制を図っていくのか。
答 火葬場やし尿処理施設の建設が控えており、また、そのほか公共施設等の新設や改修も必要であることから、今後、莫大な経費がかかってくることにあります。一方、歳入面では、税収が上がってきていないことに加え、合併に伴う優遇措置が順次、縮小あるいは廃止されることになり、

議案第68号 平成20年度深谷市一般会計補正予算(第1号)
この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ20億1269万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ441億6769万円とするものです。
問 新庁舎建設準備事業費の内容を聞きたい。
答 行財政改革推進計画(集中改革プラン)にある「新庁舎整備の検討」の一環として、新庁舎に必要な機能やその建設に向けた課題などの基礎的調査に係る経費です。

議案第76号 深谷市市長及び副市長の給料の特例に関する条例
この議案は、生活保護費不正受給事件及び山の家庭用燃料横領事件に関し、その指揮監督責任を明らかにするため、市長の給料を50%、副市長の給料を40%、10月から3カ月間減額するものです。
問 提案理由に「指揮監督責任を明らかにするため」とあるが、責任をどう認識して、この条例案を提案しているのか。また、減額期間を3カ月とした理由も聞きたい。
答 市の最高責任者として、

議案第77号 工事請負契約の締結について
この議案は、明戸小学校体育館建築工事について、1億8270万円で株式会社大谷組と契約を締結するものです。
問 工事履行期限が平成21年3月31日となっているが、間に合うのか。
答 努力してまいります。非常に厳しい状況です。
問 築28年で建てかえのようだが、早いのではないのか。特

問 収入増は見込めない状況にあります。依然厳しい財政状況から健全財政に努めてまいりたいと考えております。
問 山の家庭用燃料横領事件に関して、平成19年度の山の家庭用燃料収入は897万9千円となつているが、この金額と実際に使用した人の実績から換算される金額には、どのくらい差があるのか。
答 宿泊の実績から算出される金額は994万5千円です。実際に入金されている金額との差額は96万6千円であり、す。なお、休憩料が2千円余分に入金されており、

問 学童保育室建設事業費は、上柴地区(上柴西小)への公立学童保育室建設に係る設計費用ということだが、この学童保育室は公設民営なのか、公設公営なのか。
答 公設公営であります。

問 生活保護費不正受給事件に関する第三者調査委員会の報告書では、障害福祉サービス事業にも要綱違反があったと記載されているが、条例案で記載されているが、

問 別な理由があったのか。
答 天井の材料にアスベストの使用が確認され、また、耐震診断の際Is値が0.33と耐震安全性の目標値を大きく下回っていることが判明したため改修を計画していましたが、

